

謹



宮古島市議会議長
嵩原 弘



宮古島市長
下地 敏彦

2018年
新年のごあいさつ
成

輝かしい未来への基盤づくり着々と

新年あけましておめでとうございます。早いもので宮古島市が誕生してから13回目の正月となります。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より市政の運営に対し、多大なるご理解ご協力を賜り、深く御礼申し上げます。昨年1月に市長選挙、10月には市議会議員選挙及び衆議院議員選挙が行われ、新しい体制やメンバーによる新たな船出となりました。市長として3期目をスタートさせることが出来ましたことは、私がこれまで行ってきた市政に対しご理解をいただき、今後の市政運営に対し負託をいただけたものと、一層身の引き締まる思いであります。

さて、島の基幹産業であります農業に目を向けますと、さとうきびは目標を大きく上回る43万トンの豊作、肉用牛の販売額はこれまでの実績を上回る46億円余となり、マンゴーも730トンの生産実績をあげ豊作の年となりました。そのほかゴーヤー、かぼちゃ、とうがん、オクラなども品評会での高評価、好成績を収めております。さらに葉たばこは全国で1・2位を争う生産量をあげており、農家と関係者の皆様のたゆまぬ努力が実った結果だと大変うれしく思っております。また土地改良総合整備事業宮古支所が開設されたことにより、農業を取り巻く環境の整備にも拍車がかかるものと期待をしております。もう一つの基幹産業であります観光業は、入域観光客数が右肩上がりに増加し好調を維持しております。その要因として、官民連携による本

土直行便の誘致活動が功を奏し、一般路線の好調に加え、東京、大阪に次いで3番目となる中部国際空港直行便が就航し、宮古一本土間の航空ネットワークが強化されたことや、重要港湾である平良港が国際旅客船拠点形成港湾に指定され、多くの大型クルーズ船が寄港するようになったことが上げられます。今後も施設等のインフラ整備や観光の質の向上、受入体制の強化を行ってまいります。さらに、圏域の課題でありました下地島空港がパイロット養成、国際線旅客機及びプライベート機受入れ事業が基本合意され動き出した事により、入域観光客数100万人もそう遠い未来ではないものと確信しております。

その他にも、供用が開始されたスポーツ観光交流施設「JTAドーム」は、天候の影響を受けずに様々なイベントを開催することが出来るようになったことから、島内外、幼児や若男女等から大いに活用をいただいております。また、文化の拠点施設となる「未来創造センター」や、資源循環型社会の実現に向けた「リサイクルセンター」の建設も始まりました。市の総合庁舎整備事業もスタートした事により「夢と希望に満ち溢れ、誰もが住みよい宮古島」へ着々と前進しているものと感じております。今後も活力ある経済の好循環を維持し、様々な面において市民生活の充実に全力を尽くしてまいりますので、皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、市民の皆様にとりまして今年が健康で幸多い年になりますように心から祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

「新生宮古島市」創造の年へ

新年明けましておめでとうございます。宮古島市議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は宮古島市議会に対し、温かいご支援と深いご理解を賜り、厚くお礼を申し上げます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年の宮古島市を振り返ってみますと、1月の市長選挙に始まり10月には市議会議員選挙が行われました。議会改革により議員定数が2人減の24人となりましたが新人9人を含む第4次宮古島市議会が新体制によりスタートいたしました。

基幹産業の農業面ではさとうきび、マンゴーの大豊作に始まり、肉用牛の販売額は過去最高額の46億円に達しました。又、ゴーヤー、とうがん、オクラなどの施設園芸や、かぼちゃ、葉たばこ等も、質・量共に順調に推移し、農家の皆様にとっては笑顔の絶えない明るい一年であったと思えます。

観光面では開通三年目を迎えた伊良部大橋が、そのロケーションのすばらしさから宮古島観光を牽引するとともに、関係各位のご努力により宮古島の知名度は急上昇中であると同様に、宮古島134回へと大幅に増加したことにより、宮古島の入域観光客数は4月からの8ヶ月間で約74万人を突破し、前年比40パーセントの大幅な伸びを示して

おります。

まさに宮古島が夢見た入域観光客数100万人の達成が現実のものなるうとしております。

昨年は大変にぎやかで、宮古島市の元気を示す充実した一年であったと存じます。

新年度の展望としては、ゴミのリサイクル・資源化が可能なりサイクルセンターや、文化の殿堂としての未来創造センター建設も昨年引き続き着々と進捗しておりその完成が待ち望まれます。更に平良港が国際旅客拠点形成港湾に指定された事により、国の直轄事業によるクルーズ船バースの整備や民間による旅客ターミナル整備事業、下地島空港の活用計画に基づく、三菱地所による下地島空港ターミナル整備事業など、新たな宮古島市の創造に向け飛躍・発展の年となることを、大いに期待するものであります。

宮古島市議会といたしましても、宮古島市がより豊かで活力に満ちた、魅力あふれるまちづくりに向け、市民の皆様の負託にこたえるよう鋭意取り組んで参りますので、市民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、今年一年が、市民の皆さんにとりまして健康で幸多い年となり、未来へ飛躍する年になりますよう祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

市長	下地 敏彦
副市長	宮國 博
企画政策部長	友利 克
総務部長	宮國 高宣
福祉部長	下地 律子
生活環境部長	下地 信男
農林水産部長	松原 清光
建設部長	下地 康教
上下水道部長	大嶺 弘明
観光商工局長	垣花 和彦
伊良部支所長	佐久川 豊正
振興開発プロジェクト局長	砂川 一弘
教育部長	仲宗根 均
生涯学習部長	川満 広紀
消防長	来間 克
会計管理者	砂川 定則
議会事務局長	上地 昭人
他職員	一同

議長	嵩原 弘
副議長	上地 廣敏
議員	新里 匠
議員	平 百合香
議員	仲里タ力子
議員	島尻 誠
議員	平良 和彦
議員	下地 信広
議員	砂川 辰夫
議員	我如古三雄
議員	前里 光健
議員	狩俣 政作
議員	高吉 幸光
議員	國仲 昌二
議員	友利 光徳
議員	上里 樹
議員	栗国 恒広
議員	平良 敏夫
議員	山里 雅彦
議員	棚原 芳樹
議員	下地 勇徳
議員	佐久本洋介
議員	濱元 雅浩
議員	眞榮城徳彦

賀
新
年

